

HANAGOCORO

花と緑のまち

—宇都宮市花と緑の
まちづくり推進協議会だより—

題字：佐藤栄一

2014 Vol.28

夏号
SUMMER

宝井田園通り沿いの、遊休農用地に植えられたハス

特集 今、話題の新顔野菜たち

- ・ちょいグリーン
- ・花と緑のフェスティバルうつのみや2014
～夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ宇都宮～

発行：宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5 (宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内)

花緑協議会ホームページURL <http://www.utsunomiya-hanamidori.jp>

今、話題の新顔野菜たち



最近、カラフルな野菜・カラダに良いとされる成分を持ち備えた野菜など、たくさんの野菜たちが、直売所やスーパーなどにとこ狭しと並んでいます。

今回は、「自分で育て、自分で収穫を楽しめる」新顔野菜のいくつかを、ご紹介いたします。



だいやがわ 大谷川クレソン

こちらプランターや畑で栽培できます。



ろっぽうざわ 六方沢ワサビ

もともとは沢ワサビの品種ですが、プランターや畑で栽培できます。

六方沢ワサビ・大谷川クレソンとも、「水陸両用野菜」と呼んでいます。

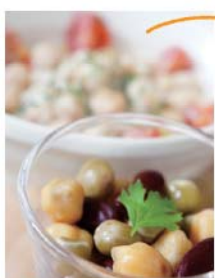
※六方沢は、霧降高原を代表するとても深い沢。建設当時、東洋一とまで言われたこの大橋から六方沢(谷底)までの高度差は、120〜130mあると言われています。

大谷川の水源は日光中禅寺湖。大谷川流域は、日本初のクレソン栽培地とも語り継がれています。



ヒヨコマメ

マメのカタチがヒヨコに似ているので、ヒヨコマメと呼ばれます。今までは、加工品(缶詰やレトルトパック)のものしか、口に入れることができませんでしたが、これからは、ご自分で栽培・収穫し、新鮮なマメを口にすることができます。園芸業界でなく料理(レシピ)に係わる方々から、「タネの取り扱いをしてくれてありがとう。」と感謝された品種でもあります。



レンズマメ

マメのカタチがレンズに似ているので、レンズマメと呼ばれます。イタリア・フランス・インド料理では、スープやシチューなどの定番食材です。栄養豊富な機能性野菜としても、注目をあびています。



※両種をオリエンタルビーンと呼んでいます。

エシャロット

作り方によって呼び名を変える日本の野菜とは違い、本来のエシャロットの品種ものです。フランス生まれの本場の味を、堪能して下さい。



アスパラガスチコリ

アスパラガスのように立ち上がる、珍しいチコリです。ローマの代表的な冬野菜のひとつです。シャキシャキ感と、ほのかに苦味をお楽しみ下さい。



すべてご自分で栽培・収穫を楽しむことができます。9月から苗がお店に出回るので、みつけて栽培してみたい方が多いでしょう。

執筆 グリーンナビゲーター
日光種苗株式会社 取締役社長 小川 浩徳

みんなで広げよう！ ちょいグリーン

みなさんのアイデアで
まちにみどりを増やしましょう！

みなさんからのアイデアや情報をお待ちしております。アイデアや情報は事務局まで！



今回は、もみじ通り沿いにある「dough-doughnuts」(ドーナツ)をご紹介します。

東京街道から蓬萊大黒通りまでの細い路地「もみじ通り」。近年新しい店舗が次々とオープンして賑わいを見せています。そこにある、白い外壁がグリーンで飾られているお洒落な外観のお店が、手づくりドーナツ専門店「dough-doughnuts」です。

オープンしたのは2011年9月。「毎日食べたい安心おやつ」をコンセプトに、自然な素材を厳選してひとつひとつ手づくりしています。ドーナツはあっさりして



いてふわふわモチモチの食感で、油っぽさがなくヘルシー。定番のプレーンやキナコなどの他に、季節の旬の果物や野菜を使ったアレンジドーナツもあり、日替わりで種類も豊富です。メニューはドーナツの他に、ドリンク、パフェなどのデザート、夏期限定で日光天然氷のかき氷もあります。店内で食事も

できて、テイクアウトもできます。

お店に向かうと、まず外壁を飾るグリーンたちが出迎えてくれます。バラや球根類などの草花が約20種類植えられていて、その季節によって様々な花を咲かせてくれます。とくに見

頃なのはバラが満開に咲く6月頃。店内から窓ガラス越しにバラを眺めながら、おやつを食べてくつろぐことができます。また、店内はヨーロッパのアンティーク家具が用いられ、インテリアとグリーンで素敵な空間にコーディネートされています。店内のグリーンは、店長が友人からいただいた花を使うこともあるそうで、毎週イメージを変えてコーディネートしているとのこと。お店の入り口には人口芝生を敷き、よりグリーンが多く感じられる空間になっています。インテリアとグリーンをうまく組み合わせることで、居心地の良い空間になるよう心掛けているそうです。

今後は、地域の方々やより多くのお客様に気楽に楽しんでもらえるようなお店にしていきたいとのこと。皆様もぜひ、素敵なインテリアとグリーンに癒される空間で、ドーナツを食べながらゆっくり過ごしてみたいでしょうか。



(取材協力:dough-doughnutsさん)

花と緑のフェスティバル

＊うつのみや 2014 14th＊

夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ 宇都宮

特設ステージでのパフォーマンスや物販・フードコーナー、スタンプラリー、苗木・花苗の無料配布もあります！ご家族おそろいでお出かけください！

今年も「寄せ植えコンテスト」で会場を花いっぱいに彩ります。皆さんの参加をお待ちしております！(詳細は広報うつのみや9月号をご覧ください)

ロゴデザイン:宇都宮メディア・アーツ専門学校 ビジュアルデザイン科 大森 美咲さん

日 時:平成26年10月11日(土)午前10時～

会 場:宇都宮城址公園

主 催:宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会、
(公財)グリーントラストうつのみや、宇都宮市

協議会活動報告

「フェスタmy宇都宮2014」にブース出展

平成26年5月18日(日)、オリオンスクエアにおいて、「フェスタmy宇都宮2014」が開催され、協議会のブースを出展しました。

ペチュニア、ペゴニアの花苗や、協議会キャラクター「ハピナ」の缶バッジを販売したほか、「花の種クイズ」を実施し、お客様とふれあいながら緑化啓発と協議会のPRをしました。

今年も協議会会員の皆さんにボランティアスタッフとしてご参加いただきました。花苗やクイズも大盛況でした。

協議会では、今後もこのような会員の皆様の自主的な活動を通して、花と緑に包まれた潤いのあるまちづくりを推進していきます。お手伝いいただいた皆さん、お疲れ様でした。



「まちなかハンギングバスケット大作戦」を開催しました

平成26年5月24日(土)、オリオンスクエアにおいて、「まちなかハンギングバスケット大作戦」を開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、一般参加の市民、市緑化ボランティア、県立宇都宮白楊高等学校農業経営科の生徒さんなど、約70名が参加。中心市街地の街路灯に飾りつける「花のハンギングバスケット作り」を行いました。

今回は、ジニア(白)、ペチュニア(大輪赤)、ジニア(黄)、ペチュニア(八重 赤系)、ブライダルベール(小花 白)、ペチュニア(ララン・パープル)を植え、まちなかを華やかに演出しようと計画。当日は、うつのみや親善大使のお二人も参加、お花のやさしい雰囲気をも盛り上げていただきました。

皆で楽しく作った「花のハンギングバスケット」は、東武馬車道通りとシンボルロードの街路灯に取り付け、花と緑あふれるまち並を演出しました。



ゴーヤの苗を配布しました

平成26年5月24日(土)、まちなかハンギングバスケット大作戦と同会場のオリオンスクエアにおいて、「ゴーヤ苗の無料配布会」を県立宇都宮白楊高等学校農業経営科のみなさん、市緑化ボランティアのみなさんのご協力で開催しました。

今回で3回目となるこの配布会は、環境や緑化に対する意識の高揚を図るため、夏の節電対策として注目されている「緑のカーテン」の設置を、市民の方々に呼びかけるために実施しました。当日は、用意した200名分、400本の白ゴーヤの苗がすべてなくなりました。今ごろは、さぞ立派な実を付けていることと思います。



もりのめぐみツアーを実施しました

平成26年7月12日(土)、篠井町の冒険活動センターにおいて、今年度第1回目のもりのめぐみツアー『親子で森ごはん』を実施しました。

当日は、59名の参加者のみなさんとともに、地元産の食材を使って、キーマカレー、ナン、アスパラとしめじのホイル焼き、じゃがバターの4品をみんなで力を合わせて作りました。その後、森の機能を学び、自然観察を行い、親子で自然にふれあうことができた楽しい1日となりました。



視察研修

鈴木印刷株式会社
青木 信行

を見学、震災を忘れてはいけな
いことを痛感しました。



平成26年6月28日(土)、今年は大型バス満席の総勢50
名で福島県に視察研修に行ってきました。

午前中は「道の駅ならは」にある特定非営利活動法人ハッ
ピーロードネットの事務局にお邪魔して、西本理事長よりふく
しま浜街道・桜プロジェクトの活動を中心にお話を伺いまし
た。30年後に桜が咲き誇る故郷を創るべく地域の高校生と
活動している様子に、復興を目指す確かな力を感じました。将

午後は「いわき市フラワーセ
ンター」を見学、ハンギングバ

スケット作り教室を視察しまし
た。内容は上級者編ということ
で、とてもハイレベルな教室で
した。協議会でもハンギングバ
スケットに取り組んでいます、
将来レベル分けして講習会を行
うことも一案と感じました。



来のビジョンを描くこと
の大切さを再認識しま
した。

次に移動して「いわ
き・ら・ミュウ」で昼
食。自由時間に「いわ
きの東日本大震災展」

今回の視察研修は福島第一原発から20キロ圏への視
察ということで、震災を特に意識することになりましたが、
その中で花と緑とのかかわりが果たす意味を考えると
有意義な視察だったと思います。次回も是非参加したいと
思います。



園芸研究家

山さんの花コラム

テーマ ニチニチソウ

夏の花壇を賑わす草花の中では先輩格で、昭和初期
の園芸書で、春播き草花15種ほどの解説があれば、必ず
と言えるほど載っていました。施設や農薬もない炎天下で
平然と花を続ける頑丈さは、お盆の切り花として大変重
宝だったのです。また、整った照り葉の上に次々咲く花は3
～4日しかもちませんが、萎む前にスッポリと抜け落ちて、
後から咲いた花の観賞を邪魔しない性質は現代の花壇
用としても適任でしょう。

マダガスカル原産のキョウチクトウ科、当初はツルニチ
ニチソウと同属としてピンカと呼ばれていましたが、その

後カタランツス属として独立しました。日本で古い花の歴
史を尋ねると必ず薬草に突き当たるのですが、本種も、花
木のキョウチクトウほどではありませんが、全草に毒性が
あり、世界的に民間薬として利用されていたようで、多く
の薬草書には、胃潰瘍、消炎促進、便通に用いるとありま
す。昭和30年代には悪性リンパ肉芽腫の抑制効果が報
告されて注目されたが、その後あまり発展はしなかったよ
うです。我々にとっての毒性、薬効も、植物には食害等か
ら逃れる懸命の抵抗なのでしょう。

熱帯の自生地では低木となって咲き続けるようですが、
日本では1年草として夏から霜の降りるまで観賞します。
移植や根詰まりなど根を傷めると復活が容易でないの
で、直播きかポット育苗とし、定植後は観賞期間が長い
ので肥料切れのないようにします。

山さんご紹介

山中昭雄氏
園芸研究家。宇都宮市在住。



花緑協議会 会員紹介 第23回 株式会社ambientalista

皆様こんにちは、株式会社ambientalista(アンピエンタリスタ)です。

私たちは、小さな緑化をたくさん増やし、宇都宮の緑被率向上を考え、お庭の芝生・植栽・剪定など、人と緑の良い環境を作れるよう緑化事業を行っている会社です。



花緑協議会を通じて、グリーンカーテンのゴーヤの苗を育てたり、地元横川地区のグリーンカーテンプロジェクトにも参加しております。

緑が少なくなってしまうと、ヒートアイランド現象やゲリラ豪雨などの異常気象を増やすといわれています。こういった自然災害から宇都宮を守り、また環境を守るために、今後も少しでも花と緑を増やすお手伝いをしていきたいと考えております。

また、インターネットを通じて、芝生の管理方法に関する情報をその月とその日の天気に合わせて配信しております。疑問やご質問にもお答えしますので、ぜひお気軽にご連絡ください。

TEL:028-902-2551

ホームページ:<http://www.toyota-eco.com>



花緑情報カレンダー

8 月

花いっぱい協賛事業(秋の部)

9/19まで申請書の受付をいたします。



9 月

9月21日
もったいないの森
長岡植樹祭参加

長岡最終処分場跡地に樹木の苗木を植え付けし、自然豊かな森に回復します!



9月28日 まちなかハンギングバスケット大作戦

作製したハンギングバスケットは、中心市街地の主要道路に飾ります!



10 月

10月11日
花と緑のフェスティバルうつのみや2014

3ページをご覧ください。



11 月

11月9日 もりのめぐみツアー

親子での自然体験を通して、森や緑について学ぼう!



夏号 花緑クイズ

今回の「花緑クイズ」は「黄色い蝶々探し」!!

正解者5名の方に「2,000円分の花と緑のギフト券」をプレゼント。ふるってご応募ください!(応募者多数の場合は抽選)



制作者: 宇都宮メディア・アーツ専門学校 まんがアート科 伊澤 宗美さん

「黄色い蝶々」を探してください。
何匹いるでしょうか?

①2匹 ②3匹 ③4匹 ④5匹

応募方法:

①クイズの答え、②住所、③氏名、④電話番号、⑤「花ごころ」を読んだ感想をご記入の上、事務局あてに、ハガキ、FAX、Eメールでお送りください。平成26年10月末日締め切り。
※当選者発表は、発送を持ってかえさせていただきます。

編集後記

今号の花緑クイズはイメチェンして、さがし絵になりました。読者の皆様の反応が楽しみです。(おおの)

白ゴーヤができました!わーい!(ガーサー)

10年に一度咲く花が仏のナントで話題になりましたが、それに比べれば次のW杯まではたったの4年!次こそ花咲け!(室井蹴球)

夏は花火ですね。「みずほの夏祭り」が実は穴場です。みずほの自然の森公園で夏を満喫です。(のぶ)

街も、心も、花いっぱい! 花緑協議会会員募集中 事務局まで

会員数

145団体
150個人

(平成26年7月末現在)

会員特典

- ① 花苗の提供を受けられます。
- ② フェスティバルへのブース出展や、視察研修会などに参加できます。
- ③ 花いっぱいの緑化活動への助成が受けられます。
- ④ 会報誌など、各種情報の提供を受けられます。

年会費

団体会員⇒3,000円 個人会員⇒1,000円

問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5
宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内

宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会事務局

TEL 028-632-2593

FAX 028-632-5219

Eメール:info@utsunomiya-hanamidori.jp

土・日・祝を除く
8:30~17:15